	電源	電源回路	整流回路及び平滑回路	概要	C	B	C	C	C		B	C	B	C	C	C	C
		電池	種類、容量、充放電及び接続方法	概要	C	B	C	C	C		C	C	C	C	C	C	C
				取扱方法	C	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
	測定	測定器の種類及び構造	マルチメーター、電力計及び標準信号発生器（※５）	概要	C	B	C	C			B	C	C	C		B	C
				取扱方法	C	B	C	C			B	C	C	C		B	C
		測定法	電圧、電流、電力、周波数、スプリアス及びＳＷＲ	基礎	C	A	C	C			B	C	B	C		B	C
	点検及び保守	系統別点検及び方法	空中線系統、電源系統及び送受信機系統	概要	C	A	C	C	C	C	B	C	B	C	C	C	C

※１　第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあっては、「フィルタの構造及び電気的特性」を除く。

２　第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあっては、「電子管」を除く。

３　第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあっては、「ＭＳＫ及びＧＭＳＫ」を除く。

４　第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあっては、「導波管」を除く。

５　第三級アマチュア無線技士及び第四級アマチュア無線技士にあっては、「標準信号発生器」を除く。

２　海上資格（第三級海上無線通信士、第四級海上無線通信士、第一級海上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士及びレーダー級海上特殊無線技士）（注４）

授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）					養成課程別の授業の要否及び程度（注３）					
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分（注２）	第三級海上無線通信士	第四級海上無線通信士	第一級海上特殊無線技士	第二級海上特殊無線技士	第三級海上特殊無線技士	レーダー級海上特殊無線技士
無線工学	無線通信装置	船舶通信のための無線通信装置	施行規則第28条に定める送信設備及び受信設備（ＤＳＣ、ＮＡＶＴＥＸ、ＥＰＩＲＢ、ファクシミリ、ＮＢＤＰ、ＡＩＳ、ＳＳＡＳ、ＶＤＲ及び双方向無線電話）、ＤＳＢ、ＳＳＢ、ＦＭ送受信装置及びＥＣＤＩＳ	概要	A	A	A	A	B	
				取扱方法	A	A	A	A	A	
		衛星通信のための無線通信装置	インマルサット船舶地球局の無線設備及びＥＧＣ	概要	A		A			
				取扱方法	A		A			
	無線航法装置	地上無線航法装置及び衛星無線航法装置	ロランＣ及びＧＰＳ	概要	B	A	B	C		
				取扱方法	B	A	B	C		
	空中線系	ＭＦ帯からＳＨＦ帯までの各周波数帯で使用される空中線の型式及び指向性	船舶局用空中線、海岸局用空中線、船上通信局用空中線、船舶地球局用空中線及びレーダー用空中線	基礎	A	A	A	A	C	
				取扱方法	B	A	B	B	C	
	レーダー	海上用各種レーダー	ＡＲＰＡレーダーその他船舶用レーダー及びＳＡＲＴ並びに船舶局及び船舶地球局を通信の相手方とする陸上に開設されたレーダー	概要	B	A	B	C	C	B
				取扱方法	B	A	B	C	C	A
		外部の転換装置	ＳＴＣ、ＦＴＣ、ＴＵＮＩＮＧ（同調）、ＧＡＩＮ（利得）及びＲＡＮＧＥ（距離レンジ）	取扱方法	B	A	B	C	C	B

３　航空資格（航空無線通信士及び航空特殊無線技士）（注４）

授業科目及び内容の分類（資格別専門科目）					養成課程別の授業の要否及び程度（注３）	
授業科目	授業内容	授業内容の要旨	授業内容の詳細	授業内容の区分（注２）	航空無線通信士	航空特殊無線技士
無線工学	無線通信装置	航空通信のための無線通信装置	ＶＨＦ無線通信装置及びＨＦ無線通信装置（※）	概要	A	A
				取扱方法	A	B
		衛星通信のための無線通信装置	インマルサット衛星通信装置	概要	B	
				取扱方法	B	